**新庁舎整備基本構想における議会機能に関する意見**

資料№１

　新庁舎の基本構想を取りまとめるにあたり、品川区議会では議会機能に関する意見を集約するため、議会改革推進会議において、令和３年６月２４日、７月１４日、７月２１日および７月２８日の計４回の会議を開催し、意見の取りまとめを行いました。意見の取りまとめにあたっては、下記の項目ごとに議論し、内容を整理しております。

　つきましては、今後の新庁舎の基本構想の策定に際し、本意見を活かしていただくよう求めます。

記

１　区議会の配置について

　⑴　議会の独立性を確保するため、議会機能と行政機能を区分した配置とすること。

⑵　議会機能の同一フロア化による利便性向上が望ましい。

⑶　本庁とつながりがわかりやすい議会配置とすること。

⑷　区民の動線として、議員への相談や議会傍聴が考えられるため、それらの動線をわかりやすくすること。

⑸　アクセスしやすい縦動線を確保すること。

⑹　区民利用が中心となる機能の配置の検討を優先し、その後に議会機能のフロア配置の検討を行うこと。

２　議会関係諸室の広さについて

　⑴　議会活動の一層の充実のため必要なスペースの確保と適切な配置を行うこと。

３　本会議場について

　⑴　多目的な利用を視野に入れた機能を検討すること。

４　傍聴席について

　⑴　傍聴スペースを拡充すること。

５　ユニバーサルデザイン、バリアフリーについて

　⑴　当事者の利用を踏まえ、可能な限りユニバーサルデザインおよびバリアフリーに対応した議会機能を確保すること。

６　災害対策について

　⑴　災害時に対応できる機能を確保すること。

７　ＩＣＴ環境について

　⑴　効果的・効率的な議会活動のため最先端技術等を活用したＩＣＴ環境の整備を図ること。

８　セキュリティについて

　⑴　十分なセキュリティ水準を確保すること。

９　その他

　⑴　区民が身近に議会を感じることができるよう明るく開放的なつくりとすること。

【議会改革推進会議　名簿】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 会派 |
| 座　長 | 石　田　秀　男 | 品川区議会自民党 |
| 副座長 | 大　沢　真　一 | 自民・無所属・子ども未来 |
|  | 渡　辺　裕　一 | 品川区議会自民党 |
|  | 芹　澤　裕次郎 | 品川区議会自民党 |
|  | 若　林　ひろき | 品川区議会公明党 |
|  | あくつ　広　王 | 品川区議会公明党 |
|  | 高　橋　伸　明 | 自民・無所属・子ども未来 |
|  | 鈴　木　ひろ子 | 日本共産党品川区議団 |
|  | 中　塚　　　亮 | 日本共産党品川区議団 |
|  | 吉　田　ゆみこ | 品川・生活者ネットワーク |
|  | 大倉　たかひろ | しながわ無所属クラブ |

【議会改革推進会議　開催記録】

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | 会議の内容 |
| 令和３年６月２４日（木） | ・新庁舎議会機能の検討依頼  ・意見の取りまとめについて |
| 令和３年７月１４日（水） | ・意見の取りまとめについて |
| 令和３年７月２１日（水） |
| 令和３年７月２８日（水） |